

平成31年度大学院有機材料システム研究科博士後期課程担当教員一覧

【有機材料システム専攻】

- ① 氏名の前に*印のある教員は、主指導教員を示します。
- ② 氏名の後に☆印のある教員は、平成31年4月1日入学後、3年間指導ができないため、主指導教員になることができません。

教育研究分野名	内 容	教 員 名
有機材料合成化学	光・電子機能発現のための分子設計・合成、および分子の結晶化、高分子化等による機能化学種の集合体構築とその応用に関する研究・教育	教 授 *岡田 修司
	マクロモノマー法を用いた構造特異性高分子の設計合成と溶液論的分子特性解析、不均一系重合を利用した機能性微粒子および自己組織化体の精密合成と応用、有機・無機ハイブリッド透明材料の合成と応用に関する教育・研究	教 授 *川口 正剛
	機能性多分岐高分子、とくに液晶性多分岐高分子材料の設計および合成と、その配向剤としての応用に関する教育・研究	教 授 *羽場 修
	高分子合成化学・精密重合を柱に、ナノ構造体、電子・光機能性材料、スマートマテリアル、有機一無機ハイブリッドなどとの境界領域に関する教育・研究	教 授 *森 秀晴
	高分子電子材料、特にπ共役系高分子材料の精密設計、合成、モルフォロジー、及び電子デバイス特性に関する教育・研究	准教授 *東原 知哉
	芳香族ポリケトンを中心とする優れた耐熱性・機械的特性を有する「スーパーエンジニアリングプラスチック」の開発およびその機能性付与。効率的合成・高速合成を可能にする重縮合技術の開発。新規イオン認識材料の基礎研究および実用化を志向した応用研究をそれぞれ行う。	准教授 *前山 勝也
有機デバイス工学	光・電子機能性有機材料、特に、有機発光デバイス材料についての設計、合成、デバイス化に関する教育・研究	教 授 *城戸 淳二
	高分子材料の分子設計・成形加工性・機能物性までを、有機・無機・金属の材料システム学の観点から俯瞰的にとらえ、高分子を基盤とする複合材料に関する革新的な複合機能化に関する教育・研究	教 授 *高橋 辰宏
	π電子系を有する有機半導体の薄膜における分子配向・配列とその制御方法、および電子物性の解明とトランジスタ応用に加えて、溶液からのデバイス作製プロセスに関する教育・研究	教 授 *时任 静士
	有機半導体薄膜の分子高次構造・光物性について、各種分光実験と光学計算・量子化学計算によって解析し、有機デバイスの特性向上と新規有機光デバイスの創製につなげる教育・研究	准教授 *横山 大輔
	有機半導体デバイス(有機EL、有機太陽電池など)に用いられる有機光・電子機能材料の設計、合成、デバイス化に関する教育・研究	准教授 *笹部 久宏
	有機電界効果トランジスタのデバイス物性と高性能化技術、印刷法による有機集積回路、ウェアラブル型健康管理デバイスに関する教育・研究	准教授 松井 弘之
	有機生体材料と有機電界効果トランジスタのバイオインターフェース設計・機能化技術、及び生体機能計測・制御デバイス創製に関する教育・研究	准教授 長峯 邦明
有機材料物性工学	高分子材料の諸特性と成形加工性、成形性と高次構造形成や物性発現について、その相関を明らかにし、新たな高分子材料の高付加価値製品の設計やデバイス創製に関する教育・研究	教 授 *伊藤 浩志
	高分子材料の構造、機能を分子レベルで評価、解明し、材料の高性能・高機能化を目指すための教育・研究	教 授 *熊木 治郎

有機材料物性工学	信頼性のあるプラスチック成形品を得ることを目的とした材料設計・プロセス設計・製品設計および特性解析を一体化した手法に関する教育・研究	教 授 *栗山 卓
	高分子材料の物性、特に高分子液体のレオロジーとその応用に関する、理論・シミュレーションを中心とした教育・研究	教 授 *瀧本 淳一
	合成高分子や天然高分子(澱粉やセルロースなど)の諸物性を理解し、優れた物性や成形加工性を兼ね備えた新たな機能性を有する材料開発や材料設計に関する教育・研究	教 授 *西岡 昭博
	有機材料の物性や構造が発現する仕組みを分子論的に明らかにし、新たなイノベーションへの発想を導くための教育・研究	准教授 *香田 智則
	高分子材料のレオロジー制御方法と各種押出成形加工性の関係について理解し、新規な機能性高分子薄膜などの成形体の創出と機能発現に関する教育・研究	教 授 *杉本 昌隆
	有機材料、高分子材料に対する物性解析、物性構造に関する教育・研究	准教授 *松葉 豪
	ソフトマター(液晶、コロイド、高分子などソフトな物質)の物性について、実験結果と理論からメソスケールの構造とダイナミクスをベースとしたソフトマターの構造階層性と複雑性に関する教育・研究	准教授 Sukumaran, Sathish Kumar
	多種の充填材を同一高分子中に複合化した場合に生じる充填材間の相互作用を系統的に把握しながら高機能な高分子複合材料の開発に寄与できる理論・手法を開発するための教育・研究	助 教 高山 哲生
	高性能・高機能化を目的として異種の高分子材料を混ぜることにより作製する多成分系高分子材料であるポリマーアロイの材料設計に関する教育・研究	助 教 西辻 祥太郎
	包装システムに要求される高分子材料の特性、高分子材料が包装システムを構成する機能性について理工学的視点立ち、社会科学的視点も踏まえた教育・研究	助 教 宮田 剣
有機材料融合システム	ナノカーボン材料および有機ゲルネットワークのそれぞれの表面・界面特性に関する教育・研究	教 授 *佐野 正人
	高分子鎖の精密合成、生体分子や光感受性分子のハイブリッド化、以上による非枯渇型高機能素材や医療用光増感剤の開発に関する教育・研究	准教授 *鳴海 敦
	グラフェンやグラフェン層間化合物などのナノカーボン材料の合成と構造評価と、他の関連原子層物質の基礎物性を明らかにするための教育・研究	助 教 沖本 治哉
有機デバイス工学	有機・無機ハイブリッド材料および量子ドット材料の設計、合成、物性評価と発光性デバイス化に関する教育・研究	助 教 千葉 貴之